

だれもが安心してよりそえる街へ

救急車が来るまで

9.6 分間、リレーでつなぐ命

日赤泉奉仕団 心肺蘇生講習会



「もしも、大丈夫ですか」「反応なし」「119 番通報をお願いします。誰か来てください」。練習とはいえ、緊張感が走ります。

7 月 15 日日本赤十字宮城県支部で心肺蘇生の講習会が行われ、地区社協から 2 名が参加しました。

交通事故、溺水、窒息などで心停止となった場合は 3 分以内に何らかの処置をしないと脳にダメージが残し、社会復帰が難しくなります。石巻赤十字病院敷地で倒れた方は 20 名。そのうち助かったわずか 1 名の救命時の映像を視聴すると、緊迫した様子が記録されていました。

仙台市では救急車が到着するまで、昨年は平均 9.6 分かかりました。それまでの間、心肺停止の方に心肺蘇生を続けなければいけません。胸骨を上手く圧迫するにはコツが必要で、1 分間に 100 から 120 回のリズムです。その速さに短時間でも息が上がります。途切れることなく命をつなぐためには、何人かで交代しながら続けなければなりません。向かい合って声をかけながら、心肺蘇生の交代を練習しました。



AEDの使い方も練習しました。スイッチを入れると手順を説明する音声ガイドが流れますが、聞き取ることが思いのほか難しく、街の喧噪の中ならなおさらです。

119 番に通報する人、AEDを持ってくる人、胸骨圧迫を交代してくれる人、そして興味本位の視線を遮ってくれる人…今回の講習では多くの方の協力が必要だと痛感しました。

万が一命をつなぐリレーが始まった時は、できるだけ早くたくさんの方々の力を借りて、無事に命を取り留められるよう願いました。

うちにも来た詐欺電話～防犯出前講座

泉中央町内会 千葉 一枝

今日は防犯出前講座の日です。アイスブレイク終了後、講師の先生が到着しました。元宮城県警の方ですが、犯人のようないで立ちで登場してビックリ(失礼)。色々な詐欺のお話を聞きました。

「私は大丈夫」だと思っても、突然電話が来ると混乱してしまうもの。落ち着いて考えることが大事です。話を聞くと「あら、私にもそんな電話が来ました…」という人がいました。泉区も被害が多く、金額も多いそうです。ニセ警察官が登場する詐欺、国際電話からかかる詐欺、ロマンス詐欺など、次々と言葉巧みにやって来ます。対策をしようにもイタチごっこ。一度深呼吸をしてから、電話を切ることです。みなさん、気を付けましょう。



だまし文句にご用心！

市名坂町内会 櫻井 司眞子

6月19日市名坂会館にて今年度のサロンを行いました。軽体操の前に、講話「だまし文句にご用心！！」のお話をいただきました。

昨今ニュースでも話題の詐欺が色々な形で増加し、この泉区でも高齢者が多額の詐欺にあったそうです。私の知り合いの方でも、最近コンビニにてカードを買うように言われ、店員さんにおかしいと気づいてもらい、難を逃れたそうです。遠いところでの話かと思っていましたが身近でも起こっているのかと思うと驚くばかりでした。

講話の後は軽く体を動かししました。その後、頭の体操「あたまおしりゲーム」。頭の文字は『あ』、おしりの文字は『す』。答えは文字数が多いほど点数が高くなりますよ。例えば「アイス」→1点、「アルプス」→2点となります。皆さんも1問いかがですか？頭の文字『い』、おしりの文字『ん』。答えは、いくつ出てきましたか？

盛り沢山の内容に、あっという間に時間が過ぎました。



■街の風～編集後記～

七北田町内会 野元 三恵子

「令和の米騒動」はかつてないほどの急激な米の値上がり、スーパーなどの販売店には品薄の棚、いったい何が起きているのだろうと不安になりました。子どもの頃、おばあちゃんから「お米は八十八と書くように 88 回もの手間をかけて農家の人が作ってくれているのだから一粒残さず感謝して食べなさい」と言われてきました。

今月、10月16日は「世界食料デー」。世界には飢餓で苦しんでいる国があるのに、一方では食料を大量に廃棄している国もあります。日本もその国の一つ。



「令和の米騒動」は食べられることが当たり前とっていてはいけないということを考えさせられました。今一度これを機に、わたしたちは「食」について考えなければならないことがあるのではないのでしょうか。

この広報紙は福祉振興助成金を利用しています